



PHILIP MORRIS JAPAN

プレスリリース

2017年10月3日

フィリップ モリス ジャパン 従業員による 2017 年ボランティア活動を実施

フィリップ モリス ジャパン合同会社 (本社: 東京都千代田区、社長: ポール・ライリー、従業員数: 約 1,950 名、以下 PMJ) は、2003 年から毎年実施してきた従業員によるボランティア活動を 2017 年も実施します。1. 災害復興支援、2. 環境美化・保全、3. 子ども虐待防止の 3 つの柱を中心に、2003 年から 2016 年まで毎年、計 101 回ボランティア活動を実施、のべ 20,000 名以上の従業員が活動に参加してきました。2017 年は、計 7 回、約 1,670 名の従業員がボランティア活動に参加予定です。

井上哲コーポレート・アフェアーズ副社長:「私たちが住み、働く地域社会で持続可能な社会を作っていくことが私たちの使命と考え、2003 年より従業員へ多くの機会を積極的に設けて参りました。今日、日本社会が抱える様々な社会問題を解決し、持続可能な社会を創っていくためには多様なステークホルダーとの連携が不可欠となっています。今後も、社会の一員として、その役割を果たし、ここ日本において持続可能な社会の実現に向けたさまざまな取り組みを通して社会に貢献していきたいと考えています。」



福島県相馬市立 大野小学校での遊具設置活動
(8月18日-19日: 福島県相馬市)

2017 年ボランティア活動一覧:

	実施日・期間	区分	活動先	活動内容	参加従業員数
1	8月18日-19日	災害復興支援	福島県相馬市立大野小学校	校庭に遊具の設置	39名
2	8月26日	環境美化・保全	富士山	クリーンアップ活動	59名
3	9月1日-2日	災害復興支援	福岡県朝倉市	民家の泥の掻き出し作業など	3名
4	9月8日-9日	災害復興支援	岩手県釜石市	仮設住宅の清掃および野球場整備活動	19名
5	10月13日	災害復興支援	福岡県朝倉市	民家の泥の掻き出し作業など	12名 (予定)
6	10月13日-14日	災害復興支援	宮城県東松島市	農地再生のための農作業・環境整備	40名 (予定)
7	10月-12月 (営業日の1日)	子ども虐待防止	全国の児童養護施設(170カ所)	PMJ ボランティア・デー 掃除、雑草除去、自転車修理、子どもたちとの交流など	1,500名 (予定)

1. 災害復興支援

東日本大震災をきっかけに、資金的サポートや復興支援プログラムに加えて、従業員によるボランティア活動を2011年より継続的に実施。宮城県、岩手県、福島県といった東北地方の他、熊本県や福岡県でも活動しました。昨年までに合計29回行い、のべ1,150名の従業員が参加しています。

<今年の活動の様子>



福島県相馬市での遊具設置活動



岩手県釜石市での仮設住宅清掃活動

2. 環境美化・保全

PMJでは、美しい日本を保ち、さらに美しくしていこうというメッセージを込めた“keep Japan beautiful～日本をエコひいきしよう”というテーマを掲げ、環境美化・保全活動を行っています。2003年から海岸清掃活動2007年より富士山での清掃活動を実施。昨年までに合計11回、のべ681名の従業員が参加しました。

<今年の活動の様子>



富士山での清掃活動



3. 子ども虐待防止

子ども虐待は、PMJ が重点を置いて取り組んでいる社会問題のひとつです。2007 年より毎年、従業員が業務の一日を奉仕活動に費やす「PMJ ボランティア・デー」を設け、児童養護施設を中心とした子ども関連施設に従業員が赴き、掃除、雑草除去、自転車修理、子どもたちとの交流など、幅広い作業をお手伝いしています。毎年、全国 170 カ所で、約 1,500 名の従業員が参加しています。

<過去の活動の様子>



自転車修理を行う PMJ 従業員

###

